

北海道大学国際本部留学生センター主催
第30回日本語・日本語教育研修会

「外国語学習のめやす」の理論と実践

外国語教育関係者の中で話題になっている『外国語学習のめやす-高等学校の中国語と韓国語教育からの提言-』（国際文化フォーラム：2013）について、まずその理論的背景と理念に関する基本的な理解を得ます。その上で、この「めやす」に基づいた教育実践について、留学生を対象とした日本語教育の事例と、日本語学習者と日本語母語話者間の交流授業の事例の2つの実践報告を受け、さらに理解を深めます。そして、この「めやす」の提案を踏まえた日本語教育の実践について参加者と具体的に検討します。

記

と き：平成28年2月11日（木）10：30～16：15

ところ：北海道大学国際本部留学生センター大講義室209（センター2F）
<http://www.hokudai.ac.jp>（大学）
<http://goo.gl/27v34x>（国際本部留学生センター）

プログラム：

講演（10：30～12：00）

「『外国語学習のめやす』とは何か？これまでのアプローチ
とどこが違うのか？」山崎直樹氏（関西大学）

（12：00～13：00 昼食休憩）

実践報告1（13：00～14：30）

「日本語クラスにおける『外国語学習のめやす』の実践
—背景・方法・内容—」田中祐輔氏（東洋大学）

実践報告2（14：45～16：15）

「海外の日本語学習者と日本語母語話者間における交流
学習—『外国語学習のめやす』を活用した授業デザイナー—」
澤邊裕子氏（宮城学院女子大学）

参加費：無料 ※ 事前のお申し込みは必要ありません。当日会場へ直接お越しください。

問い合わせ先：小河原義朗（北海道大学）ogawara@oia.hokudai.ac.jp